

緊急対策本部会議 本部長（知事）訓示

- 1 千葉県のおひる農場において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されたことを受け、当該農場から熊谷市及び春日部市の２つの農場に出荷されたヒナも疑似患畜とされた。
- 2 本県では、今シーズン家きん農場で４例の発生が確認されており、今回の事例は、他県での発生に伴い疑似患畜となったものだが、依然として発生リスクの高い状況が続いている。
- 3 そのため、県では一層の危機意識をもって、直ちに農場の防疫対応を完了させ、まん延防止を図ることが、極めて重要である。
- 4 各本部員は、強い意志を持って、県民の皆様の不安を解消するよう、全力で任務をやり遂げていただきたい。

以上